

児童は人として尊ばれる
児童は社会の一員として重んぜられる
児童はよい環境のなかで育てられる
(児童憲章より)



オ262号 昭和34年5月1日

発行所 和歌山市小松原通1丁目1番地
和歌山県
毎月1回1日発行 定価1部2円50銭
昭和23年3月24日第三種郵便物認可
昭和29年5月28日日本国有鉄道特別扱承認
雑誌第2816号

今後四年間の県政をきめる知事・県議会議員の選舉は、四月二十三日に行なわれたが、知事選では前知事小野真次氏一人を含む四十六人の新選良が

新選良きまる

投票率は戦後最高

が元副知事荒木和成氏を約十決定した。

当日は天候に恵まれた上、身近かな選挙とあって選挙は

都市でも前回を上回り、県全体では八五・九%と戦後最高の成績であった。都市伊都郡の九二%を筆頭に各

別投票率は次のとおり。投票率は戦後最高が決まり、

都市とも前回を上回り、県

全体では八五・九%と戦後最高の成績であった。都市伊都郡の九二%を筆頭に各

別投票率は次のとおり。投票率は戦後最高が決まり、

都市とも前回を上回り、県



写真は新選良の拍手(近藤られて初登場する小野知事)

公約実現に努力

知事 小野 真 次

度から着工さる。これを基盤を固めることができます。

立派をはかること、沿岸漁業や遠洋漁業を振興するとともに、漁協を強化し漁港を整備して水産業を発展させること、ブラジルを主とする海外移民の大大量送出、幸い過去十二年間の県政で、これからの四年間をよみがえり誠実に、より謙虚に、県民のための確健中正な県政を推進したいと考えています。

このことは、本年度から着工さる予定の紀伊平野開発事業による、橋本市から和歌山市までの水路の新設、改修をはじめ、生活改善をよみがえり積極的に推進して、婦人の単なる口約束ではありません。県政が窮屈して、これが選挙に勝つた決意です。

が、これからは選挙に勝つた決意です。

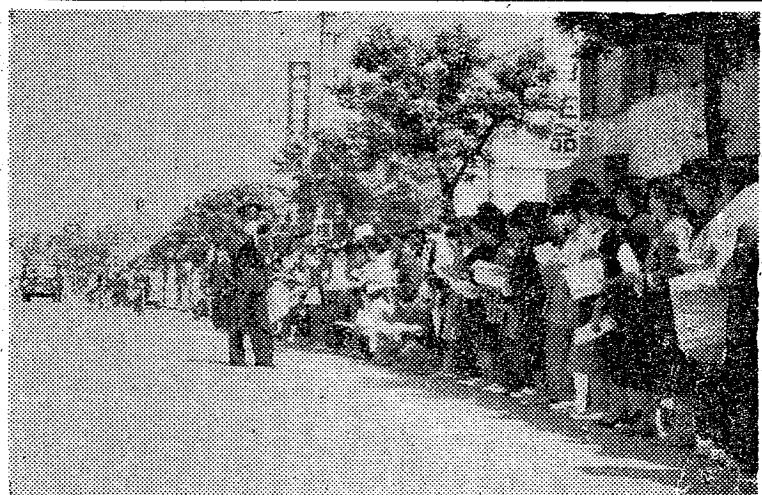
が、これからは選挙に勝つた決意です。

が、これからは選挙に勝つた決意です。

和歌山市(定員十二名)	中谷 鉄也	社会新規士
宇治田省三	岡本 保	社会新規士
下西 岩吉	福本 弥	社会新規士
前田 信一	宇治田省三	社会新規士
丸山 輝雄	福本 弥	社会新規士
前田 信一	宇治田省三	社会新規士
森本 徳夫	海南市(定員二名)	社会新規士
橋本市(定員二名)	前中 哲夫	社会新規士
有田市(定員二名)	片畠 太郎	社会新規士
御坊市(定員二名)	海南市(定員二名)	社会新規士
松本 計一	海南市(定員二名)	社会新規士
中谷 良太郎	海南市(定員二名)	社会新規士
東谷 利雄	海南市(定員二名)	社会新規士
那賀 隆一	海南市(定員二名)	社会新規士
東高 邦一	海南市(定員二名)	社会新規士
丸山 弘	海南市(定員二名)	社会新規士
北山 伊助	海南市(定員二名)	社会新規士
土橋 義三郎	海南市(定員二名)	社会新規士
石井 純治	海南市(定員二名)	社会新規士
有田 郡(定員三名)	山本 増男	社会新規士
西林 忠重	山本 増男	社会新規士
平越 孝一	山本 増男	社会新規士
妙中 正一	山本 増男	社会新規士
伊都 郡(定員三名)	中村 常夫	社会新規士
岩出町	中村 常夫	社会新規士
粉河町	中村 常夫	社会新規士
桶口 徹	中村 常夫	社会新規士
北島 自民元	中村 常夫	社会新規士
前田 增一	中村 常夫	社会新規士
江川町	中村 常夫	社会新規士
田辺 市(定員二名)	中西 正規	社会新規士
古田 新蔵	中西 正規	社会新規士

「一票ぐらい」「誰でもよい」で国ゆらぐ!
参議院議員の通考

6月2日は必ず投票日として投票しよう



婦人やごどもを交通事故からまもるために母親の交通安全知識を高め、さらに一般の交通安全知識を正しくしようと、四月二十四日和歌山市内の婦人会（会員千八百名）の指導者百十一名が集って、和歌山東・西速度制限などについて警察当局へ婦人会から提案した。交通事故についての実習をうけた。公園前では信号機と手連規則を勉強する婦人たち

お母さんも勉強

交通事故を防ごう

婦人やごどもを交通事故からまもるために母親の交通安全知識を正しくしようと、四月二十四日和歌山市内の婦人会（会員千八百名）の指導者百十一名が集って、和歌山東・西速度制限などについて警察当局へ婦人会から提案した。交通事故についての実習をうけた。公園前では信号機と手連規則を勉強する婦人たち

和歌山市長に高垣氏が当選

四月三十日には市町村長、議員の選挙が行われたが、自民党公認の高垣善一氏が市長に当選した。これで同市長は四選の金的を射止めただけであり、希望建設の得票数は次のとおりである。

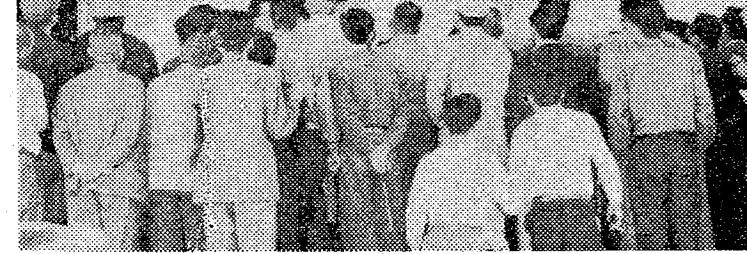
高垣善一 一六二三八一票

和田伝五郎 一四八二七九票

鳥本正義 一九九五九票

今村長太郎 一五四六六

寺津田清 五六九八票



新人八名が当選

県議選・市内の結果

十四票（欠票三十一）で、有効投票十四万五千四百六十票▼下西若吉〇二三三票▼山下柳吉八〇九一票▼

中谷鉄也一四九四五票▼岡保一一七五票▼宇治田省三一〇九八〇票▼福本彌一〇三九五票▼中芝順八一六

中村俊詮七六一三票▼樋口徹六六四六票（以上當選）次点内田安吉、越野鉄吉、松本迪郎八四四五票▼中崎千太郎一四九五〇四票▼丸山輝雄八九九三票▼松本新一夫、小谷芳之助の順。

写真は県庁玄関の得票掲示板を見せる人々

農繁期を健康に

作りおきの食物を研究

農繁期になると野良仕事において農家の主婦は忙がしい毎日を迎え、つい家事がおるそかになりがちであるから、次の点を準備して上手に家事をしてほしいと望んでいる。

家事は計画的

▽台所はさっぱりとかたづけ清潔に▽台所用品、調味料など誰でもわかるように

▽洗濯かごを作り、よごれた衣類はめいめい入れ、洗濯したものの整理は家族の前をするように▽作業衣

▽家具分担表を作り、白七時間は睡眠をとる。作りおきの出来た食事を用意し

5月の広報番組

N H K 670KC

午前6.15—6.30

午後4.40—4.45

午前11.50—11.55

J R 960KC

おしらせ

農家のみなさん

朝のひととき

毎日曜曜曜曜曜曜曜

午前6.25—6.30

午前6.00—6.15

午前8.15—8.30

3日—児童福祉と青少年保護育成運動

10日—これから造林事業

17日—国民体育デー

24日—有機磷製剤の危害防止

31日—和歌山県の建設行政

和歌山放送 V F

和歌山1560KC 田辺800KC 新宮1560KC

午前6.00—6.15

午前6.20—6.30

午前8.35—8.55

3日—児童福祉と内特産物の状況と販路拡張

10日—県政対談

17日—正しい選舉・自由な投票

31日—交通安全運動

毎月曜曜曜曜曜曜曜

午後2.00—2.15 婦人の時間

午後4.25—4.30 紀州の観光

午後11.00—11.15 農林水産だより

